

事務事業評価表 平成23年度

政策 計画実現に向けて
 施策 開かれた行政づくり
 基本事業 情報公開の推進

事業名 **ホームページ拡充事業**

[0565]

部名	企画政策部	事業開始年度	平成13年度	実施計画事業認定	対象
課名	広報広聴課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市のホームページ
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・掲載記事量が多くなり充実する。 ・掲載される記事が見やすく、わかりやすくなる(作成のための標準ガイドライン)に基づく。 ・市民が市の情報を得やすくする。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) ・原課に働きかけをして、記事の原稿を作成してもらう。 ・原課職員がホームページ作成する場合に必要な技術的なサポートを行う。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	コンテンツ量 (種類・ページ数・ファイル容量) (測定不能)					
対象指標2						
活動指標1	新規の記事の本数	件	10	9	5	10
活動指標2						
成果指標1	ホームページアクセス数 (1日当たり)	回/日	1,167	1,200	1,065	1,200
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	680	53	622	667
正職員人件費 (B)		千円	8,358	8,298	8,060	8,146
総事業費 (A) + (B)		千円	9,038	8,351	8,682	8,813

費用内訳	
22年度	委託料 462千円、備品購入費 160千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	・インターネット環境、パソコン利用の増加の中でホームページを活用した情報の提供が求められている。 ・主要なコンテンツを掲載し、運用するノウハウが整理されつつある。 ・ホームページの運用業務が広報部門に移行し、広報誌とホームページの連携が深まりつつある。
--------	--	-------------	--

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

市民に対する情報提供・公開は行政の大きな役割である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

「情報公開の推進」と「広報の充実」という表現は異なるが一体と考えるべき事業である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

ホームページの掲載量は増えているが、サイトの見やすさ、使いやすさ、更新されていない古い情報等が散見していることなど、閲覧者数が増えない要因がある。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

ホームページの特徴である「速報性」「正確性」を活かし、各分野の情報コンテンツ充実を図る。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

ホームページ全体のコンテンツの質・量は一定のレベルに到達しつつあるが、ホームページ全体の見やすいデザインへの改修や、更に多くの定期的な閲覧者を獲得するための特集記事、読み物記事の掲載など今後の課題も多いため、コスト削減が可能な状況にはまだ到っていない。